

名 所 在	用 途 (令別表)	発生日時等	構造・階層 面 積	焼損程度 (焼損面積 (延面積))	死傷者
龍登園	旅館	昭和44年8月6日 出火17時15分ころ 覚知17時38分 覚知別 加入電話 鎮火19時30分	耐火一部木造 建 延	全・半・部・小 2,991m ² (43%)	死者 0名 傷者 2名 ()
佐賀県大和町 東渡城川上狭温泉	(5)イ		m ²	2,991m ²	
			m ²		
			m ²		

I 火災概要

① 概 要	この火災は、本館4階大広間のステージのどん帳から出火して延焼拡大し、本館5階と接続されていた新館へと延焼していったが、幸いにも出火時は滞在客の入替時間であったため客は全員本館1階に集合しており、惨事をまぬがれことができた。						
② 階 別 状 況	階	床面積	焼損床面積	用途(売場)	在館者	死 者	避難設備等
		m ²	m ²		従業員 約100		屋内階段 本館2箇所 (1F~5F) 新館1箇所 (1F~4F)
③ 出 火 場 所	4	耐火 新館 %	2,465m ²	客室	"	"	消 自 非 内 誘
	3	耐火一部木造 本館 %	4,580m ²	1,635m ²	"	"	屋外階段 新館1箇所 (1F~4F)
	2				"	"	
	1	(渡り廊下で接続)		ロビー、ホール			
	5				客室、娯楽室		
	④	耐火一部木造 本館 %	1,356m ²	大広間			
	3		4,580m ²	客室			
	2				"		
	1		4,580m ²	ロビー、フロント	約30		
	合計					0	
	(階、室、部位、可燃物状況、居室・非居室、在・不在) <u>本館4階大広間のステージ上部のどん帳部分から出火</u> 出火当時大広間にはだれもいなかった。					④ 出 火 原 因	大広間ステージの上部にある150Wのスポットライト用白熱電球が防炎処理されていないビロードのどん帳に接触していたため、加熱されて出火したものと推定される。

⑤ 火災の延焼経路等	(出火部位) 本館4階大広間のステージ	(出火室の拡大) どん帳に着火し天井、壁に燃え移る	(上階への拡大) 階段室の防火シャッターが開放されていたため、ここより5階の木造部分へ延焼した	(接続棟への拡大) 渡り廊下部分の防火扉が開放されていたため、新館に延焼し、3階まで延焼拡大した
	本館4階大広間ステージのどん帳から出火し、天井に燃え移って拡大していき、防火シャッターの開放されていた階段から5階へと延焼した。本館5階は木造であったため延焼を早め、防火扉の開放されていた渡り廊下を通じて新館に延焼し、さらに、新館の階段区画の防火シャッターは閉鎖されていたが、階段室と廊下の防火壁の配管貫通部の埋め戻しが不完全であったため、この部分から新館3階まで延焼した。			

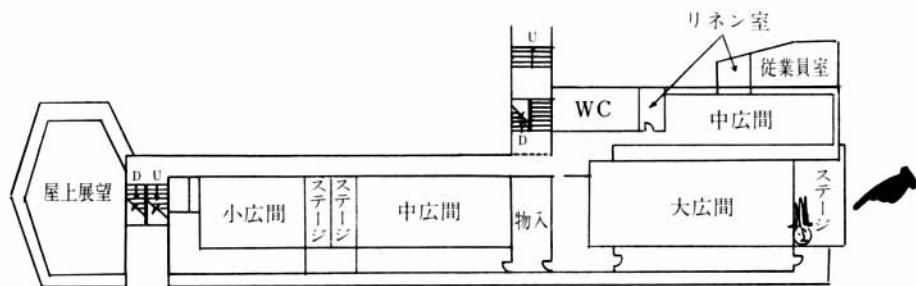
II 火災建物概要

① 建築	着工・竣工又は主たる改築等 (本館) 昭和37年11月 日 (新館) 昭和42年7月 日		
	② 穹穴の状況	③ 防火管理状況	
管 理 状 况	階 段 <input checked="" type="checkbox"/> ダクトスペース <input checked="" type="checkbox"/> エレベーター <input checked="" type="checkbox"/> パイプシャフト <input checked="" type="checkbox"/> エスカレータ <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防火管理者選任済 ○ 消防計画作成済 ○ 自衛消防隊編成済 ○ 消防訓練は2ヶ月に1回実施している。 ○ 消防用設備の自主点検及び保守管理が全般的に不良であった。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本館屋内階段は、避難階段としての構造ではなかった。さらに防火シャッターは開放されたままであった。 ○ 新館の階段シャッターは閉鎖されていたが区画壁の配管貫通部の埋め戻しが不完全であった。 	④ 防火区画等	
	本館5階に木造客室が増築され、さらに新館1階と渡り廊下で接続されていたが接続部分の防火戸が開放されていた。	⑤ 消防用設備等	

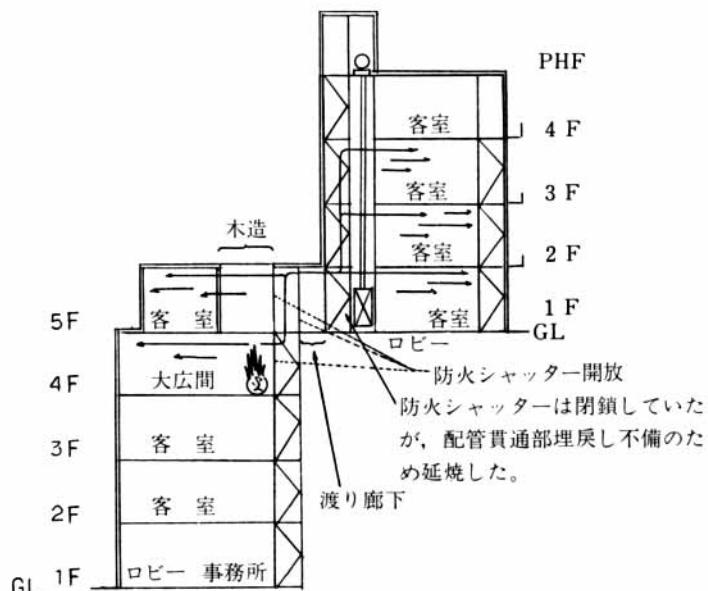
III 火災後の行動

① 発 見 状 況	<ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 発見者 (女子従業員Y子) <input type="radio"/> 発見の動機 (煙に気付く) <input type="radio"/> 発見後の行動 (館内放送で知らせる) 		
	<p>本館4階の火点である大広間隣の控室にいた女子従業員Y子(22才)が、初めは消毒の煙かと思って大広間の中をのぞくと、天井から火の粉が落ちるのが見え、ステージ部分から猛烈な勢いで火煙が噴き出していたので、直ちに館内に放送した。</p>		
② 通 報 状 況	通 報 し た <input checked="" type="checkbox"/> (従業員が通報) <input type="checkbox"/> しない	発見後約()分	
	<p>女子従業員Y子の館内放送により火災を知った他の従業員が電話で役場に通報した。</p>		
③ 初 期 消 火 状 況	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">消 火 し た</td> </tr> </table>	消 火 し た	<p>成功 <input type="checkbox"/> 失敗 <input checked="" type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 消火時期 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="radio"/> 消火困難性 <input type="checkbox"/> <input type="radio"/> 消火方法 <input type="checkbox"/> <p>(理由又は状況)</p> <p>消火器は数多く使用されたが、既に火勢が拡大していたため効果がなかった。 ※屋内消火栓は出火建物の本館には設置されておらず、延焼建物の新館には屋内消火栓が設置されていたが停電のため使用できなかった。</p>
消 火 し た			
<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">消 火 し ない</td> </tr> </table>	消 火 し ない	<ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 消火時期 <input type="checkbox"/> <input type="radio"/> 消火困難性 <input type="checkbox"/> <input type="radio"/> 消火方法 <input type="checkbox"/> <input type="radio"/> その他 <input type="checkbox"/> 	
消 火 し ない			
④ 消 火 活 動 概 要	<p>(消防上の支障・困難性等) 資料不足につき不明</p>		

	避 難 方 法	避 難 上 支 障 事 項																								
⑤ 避 難 状 況	<ul style="list-style-type: none"> ○階段を利用 <input type="checkbox"/> (人) ○エレベーター、エスカレータ利用 <input type="checkbox"/> (人) ○避難器具を利用 <input type="checkbox"/> (人) ○窓、開口部から直接地上へ <input type="checkbox"/> (人) ○救 助 <input type="checkbox"/> (人) ○その他() <input type="checkbox"/> (人) 	<ul style="list-style-type: none"> ○無 窓 <input type="checkbox"/> ○開口部の格子等 <input type="checkbox"/> ○非常口(出入口)等の施錠 <input type="checkbox"/> ○警報設備 <input type="checkbox"/> (管理不良、機能不良、未設置) ○停 電 <input type="checkbox"/> ○その他 <input type="checkbox"/> 																								
ホテル内にいた従業員約 100 名は、館内放送による火災通報と同時に、本館 1 階にいた約 30 名の滞在客(客の入替時間のため全員 1 階に集っていた)を屋外に誘導し、その後客室の確認に当り、全員無事避難した。																										
⑥ 死 者 の 状 況	<table border="1" style="width: 100px; margin-bottom: 5px;"> <tr> <td>健 康 人</td> <td>名</td> <td>避 難 上 支 障 と な っ た 事 項</td> </tr> <tr> <td>(泥酔者</td> <td>名)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>要保護者</td> <td>名</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○無 窓 <input type="checkbox"/> ○開口部の格子等 <input type="checkbox"/> ○非常口(出入口)等の施錠 <input type="checkbox"/> ○警報設備 <input type="checkbox"/> (管理不良、機能不良、未設置) ○停 電 <input type="checkbox"/> ○その他 <input type="checkbox"/> </td> </tr> <tr> <td>[乳幼児</td> <td>名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高齢者</td> <td>名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>身 体 不</td> <td>名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>自 由 者</td> <td>名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>病 人</td> <td>名</td> <td></td> </tr> </table> <p>な し</p>	健 康 人	名	避 難 上 支 障 と な っ た 事 項	(泥酔者	名)		要保護者	名	<ul style="list-style-type: none"> ○無 窓 <input type="checkbox"/> ○開口部の格子等 <input type="checkbox"/> ○非常口(出入口)等の施錠 <input type="checkbox"/> ○警報設備 <input type="checkbox"/> (管理不良、機能不良、未設置) ○停 電 <input type="checkbox"/> ○その他 <input type="checkbox"/> 	[乳幼児	名		高齢者	名		身 体 不	名		自 由 者	名		病 人	名		
健 康 人	名	避 難 上 支 障 と な っ た 事 項																								
(泥酔者	名)																									
要保護者	名	<ul style="list-style-type: none"> ○無 窓 <input type="checkbox"/> ○開口部の格子等 <input type="checkbox"/> ○非常口(出入口)等の施錠 <input type="checkbox"/> ○警報設備 <input type="checkbox"/> (管理不良、機能不良、未設置) ○停 電 <input type="checkbox"/> ○その他 <input type="checkbox"/> 																								
[乳幼児	名																									
高齢者	名																									
身 体 不	名																									
自 由 者	名																									
病 人	名																									
IV 問題点・教訓等																										
<ol style="list-style-type: none"> 1. 消防用設備等は、基準に近似して設置されていたが、自動火災報知設備の維持管理が不適正のため出火初期に有効に作動しなかった。 2. 階段の配置、宿泊客の滞在状況から従業員の訓練が徹底していれば、防火シャッター等の操作が可能であったにもかかわらず、消防計画に基づく業務分担が避難誘導のみに偏し、形式的であったため閉鎖する者もなく延焼拡大した。 3. 防火区画の耐火壁を貫通する配管部分の埋め戻しが不完全であったため、延焼拡大の経路となつた。 4. 舞台部のどん帳の防炎処理が施されていなかった、白熱電球とどん帳の接触等、火災危険があったにもかかわらず単純な危険性にも感心がない状況であった。 																										



本館 4 階



本館 ← → 新館